



## 立地総合研究所・ 関東地域政策研究センター 研究報告

一般財団法人日本立地センター 立地総合研究所内に、関東地域政策研究センターを設置し、全国ならびに広域関東圏の経済産業の活性化に資することを目的に各種事業を実施しています。このページでは、その研究成果についてご紹介します。

# 「クリエイティブ産業を核とした地域活性化プロジェクト」報告

ながおか としお  
長岡 俊雄

一般財団法人 日本立地センター 立地総合研究所 関東地域政策研究センター長

私ども関東地域政策研究センターでは、新潟県、長野県、山梨県、静岡県を含む広域関東圏における地域経済活性化プロジェクトに着目し、それらを様々な角度から支援する手法について調査・研究を行っている。

平成24年度は初年度として、静岡市をフィールドとするプロジェクトの支援を行った。

以下、その概要を紹介する。

## 1. なぜ静岡市か

「クールジャパン」が脚光を浴びている。そして、それを支えるクリエイティブ産業の多くは関東圏に立地していると言われる。

今回、クールジャパン戦略を推進する経済産業省関東経済産業局の協力を得て、静岡の伝統産業の新しい活路を見出すために、クリエイティブの発想を核に地場産業メーカーとクリエイターがコ



静岡市内のマーケティング会場

ラボレーションして新しい商品開発を模索する動きがあることを把握した。

そのプロジェクトの名前は「C+プロジェクト」。「C」は言うまでもなくクリエイティブのCだが、「+」は、単なるコラボレーションにとどまらず、「伝統産業が新しいものづくりを1つの事業として成長させていくためのブランド戦略も含めたサポートを行うことで、伝統産業のイノベーションに繋げていくこと」を意味しているという。

このプロジェクトの推進母体は「しずおかコンテンツバレー推進コンソーシアム (Shizuoka Contents Valley Consortium ; 略称SCV)」。SCVは「コンテンツの創造、保護、及び活用の促進に関する法律」が制定された翌年の2005年に発足し、「静岡に日本のハリウッドを」を合言葉に、市民・行政・企業・教育機関が一体となったコンテンツ産業創出活動を展開している組織である。

一方、静岡市は周知のとおり徳川家康の駿府城築城以来、400年の「匠」の伝統を引き継ぐ地場産業の町でもある。

クリエイティブ産業と伝統的地場産業のコラボレーションにより「静岡発クールジャパン商品」が続々と生まれることを願って私どもでは静岡市をフィールドに選定した。

## 2. プロジェクトの企画、実施

私どもでは、本プロジェクトを効果的に進める

ため、クリエイティブ産業と伝統産業に関わる有識者や関係機関から成る研究会を平成24年7月に発足させ、そこでの議論や検討をもとにプロジェクトを推進することとした。

### (1) 研究会メンバー

(委員長) 特定非営利活動法人しずおかコンテンツバレー推進コンソーシアム

理事長 大坪 檀 氏 (静岡大学情報学部教授、総合研究所所長)

(委員) 静岡市商工部産業政策課 谷川良英 氏

(委員) 静岡商工会議所 藤田宏明 氏

(委員) しずおかコンテンツバレー推進コンソーシアム事務局長 北澤由紀男 氏

(委員) 有限会社カクタスデザイン  
代表取締役 黒住政雄 氏

(委員) インタープランニング有限会社 代表取締役 富山達章 氏

(委員) 関東経済産業局情報政策課 佐藤 勝 氏  
(事務局) 財団法人日本立地センター  
関東地域政策研究センター

### (2) 主な活動

①平成24年7月の第1回研究会において年間計画を承認し、クリエイティブ産業と地場産業のコラボレーションによる新商品づくりに参加するクリエイター、ものづくりメーカーの募集を開始した。

②平成24年10月開催の第2回研究会において、試作品作製に当たっていただくクリエイター、ものづくりメーカーを選定・承認した。(クリエイター名、メーカー名は50頁の関東経済産業局プレスリリース参照)

またそれ以降の試作品製作に関わる打合せには、当事者だけでなく、デザインや販路開拓に豊富な経験を持つサポートコーディネーター(2名)も加わり、商品化を睨んでの様々なアドバイスをを行った。

③試作品製作(平成24年10月～25年1月)

私どもは試作品製作に関わる業務をSCVに委託し、SCVを通じて以下の試作品製作に対する支援等を行った。

①QUIET SHOES	余計な装飾のないシンプルな靴
②富士山巾着	口を絞ると富士山の形になる巾着袋
③WALL POCKETS	壁掛け小物入れ(革製)
④重椀 Jyu-wan	スライド式三段重ね収納箱
⑤HANA TO NARU	大切な人の遺骨、遺品入れ兼花器
⑥三角四角ケンセツ	組み立て式照明キット

#### ④テストマーケティングの実施

テストマーケティングに関わる業務についてもSCVに委託し、下記2箇所ほかで試作品6作品を展示とアンケート調査等を行った。

平成25年2月6日～8日：ギフトショーに出展  
(東京、ビックサイト)

平成25年2月12日～18日：アトサキ7に出展(静岡市内)

なお、テストマーケティングにおいては製作側が見込む「想定価格」を提示した。

アンケートの中には

- ・デザインが良い
- ・生地も手触りも良い
- ・アイデアが良い
- ・おしゃれである

など、コラボレーションを評価する声が多数寄せられたが、一方で、

- ・価格が高い
  - ・汚れが目立ちそう
  - ・木目だけでなく絵柄があったほうがよい
- などの声もあった。

また、テストマーケティングは「展示のみ」のため、「靴は履いてみないと良いかどうかわからない」という声もあった。試作品はサイズや色のバリエーションが少なく、かつ「装着」を想定していなかったことは私どもの反省点である。

### 3. プロジェクトの全体総括

平成25年3月の最終研究会でプロジェクトの全体総括を行い、関東地域政策研究センターの平成24年度事業を終了した。

私どもが関係者の協力を得て研究会を立ち上げたのは平成24年度途中の7月であり、それ以降わずか8か月余りでコラボレーション試作品のテス

## 【C+ プロジェクトで開発された製品】

(H25. 2 関東経済産業局プレスリリースより)

## 製品名：QUIET SHOES

■メーカー：長谷川化工 株式会社



## 【製品紹介】

時がふと足をとめる・・・そんな静かで強い存在感を目指しました。余計な装飾を一切加えず、引き立たせたのは、靴自体のフォルム、革の質感そのもの。道具としての(革靴)をプロダクトデザイナーの視点からとらえ直し、日常的でニュートラルなデザインに落とし込んでいます。

## 製品名：富士山巾着

■メーカー：人形の左京



## 【製品紹介】

歴史のある左京の雛人形づくり。その伝統の技と素材を生かし、できあがったのが「富士山巾着」です。襲ねの色目が美しい2色の巾着は、口を絞ると富士山の姿に変わります。雄大で美しい日本の象徴「富士」を光沢ある絹織物で華やかに表現しました。おめでたいお節句のお祝いとして、美しいお見立てでご自分用にと「富士山巾着」は、日々の暮らしを繊細に彩ることでしょう。

## 製品名：WALL POCKETS

■メーカー：有限会社 日本スエーデン

■クリエイター：DRILL DESIGN / ドリルデザイン



## 【製品紹介】

壁に取りつけて使う革製のポケットです。わずかに膨らんだような2mmの控えめな奥行きには、鍵やメガネ、届いたカードを入れたり、あるいは一輪の花を挿して、インテリアに表情を加えたり。置き場所を探していた小物入れにちょうどよい深さ。裏からピンで簡単に貼りつけることができます。

## 製品名：重椀 Jyu-wan

■メーカー：中山家具 株式会社

■クリエイター：mag design labo. / 花澤 啓太



## 【製品紹介】

丸と四角のシンプルな構成。椀のような丸感を持たせる事で生まれる四角の中の弧形可動域。日本のミニマリズムから生まれた「重」でありながら「椀」であるカタチは、造作と無造作の間に生まれる「品」をデザインしています。重箱に削りだしの丸底を持たせることで、その丸底がガイドの役目を果たし上箱が弧を描くようにスライドする仕組みになっています。中山家具の技術により、丸底部分が「椀」のような美しい造形をしています。

## 製品名：HANA TO NARU

■メーカー：有限会社 藤浪木工所

■クリエイター：lachtetto / 羽山俊英



## 【製品紹介】

核家族化が進む中、葬儀もまた伝統にとられない、新しいスタイルへの模索が始まっています。首都圏を中心に、四十九日を過ぎても納骨をしない、散骨をするなど、お墓や仏壇、お寺とのつきあいを持たないという人が増えつつある今、「HANA TO NARU」が提案するのは、「大切な人が華となり、近くで見守る・見守られている」新しいかたち。二つの異素材、金属と木に漆とオイル塗装を施した本体には、生花を飾り、少しの遺骨や遺品などを納めることができます。仏壇でもなく、単なる花器でもない、新しい文化と様式を静岡から発信します。

## 製品名：三角四角ケンセツ

■メーカー：有限会社 八木大製作所

■クリエイター：switch design



## 【製品紹介】

12個のピラミッド型を組み合わせて作る、組み立て式の照明器具キット。ピラミッド型の三角形と四角形をたよりに建築物を建設するかのよう、自由に組み合わせて、オリジナルの照明器具をつくる事が出来ます。彫刻的なオブジェから伸びる影を楽しめる照明器具です。

トマーケティングまで終了できたことは、プロジェクト参加クリエイター、メーカーの努力、そしてSCV、静岡市、関東経済産業局等のバックアップの賜物である。

特に、試作品の中にはこれまで使ったことのない素材を使ったり、初めての商品分野に乗り出す例もあり、旺盛なチャレンジ精神を感じ取ることができた。

また、私どもでは「クリエイティブ産業を核とした地域活性化」に関して多くの知見、ノウハウを吸収することができたことに感謝したい。

ただし、私どもの事業はテストマーケティングを以って終了しているため、テストマーケティング結果を踏まえた

- ・デザインやサイズ、材質、塗装等の見直し、ブラッシュアップ
- ・購買層のニーズを反映した適切な価格設定と販路開拓

が必要であるが、これについてはSCVに精力的にフォローしていただいております、心強い限りである。

また、幸いなことに平成25年度の経済産業省予算で「クールジャパンの芽の発掘・連携促進事業」が始まり、「プロデューサー人材派遣事業」「横断的異業種交流会開催事業」「発掘連携側面支援事業」の3コースが用意された。

これらを効果的に活用して、静岡の「C+プロジェクト」を始め、各地の「クールジャパンの芽」がすくすくと大樹に育っていくことを期待したい。